



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月10日

上場会社名 福井コンピュータホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 9790 URL <http://www.fukuicompu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 蒔野 勝

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 生田 晴来 TEL 0776-53-9200

四半期報告書提出予定日 平成26年11月11日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	4,140	1.9	913	4.4	933	4.1	611	5.1
26年3月期第2四半期	4,062	17.0	874	77.2	896	75.9	581	84.0

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 752百万円 (10.5%) 26年3月期第2四半期 680百万円 (112.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	26.60	—
26年3月期第2四半期	25.30	—

※当社は、平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	11,948	8,707	72.9
26年3月期	11,727	8,242	70.3

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 8,707百万円 26年3月期 8,242百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期（予想）	—	—	—	12.50	12.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

※当社は、平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成27年3月期（予想）の期末の1株当たり配当金については当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,300	△5.3	1,770	△12.4	1,800	△12.8	1,150	△9.8	50.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※当社は、平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成27年3月期連結業績予想の1株当たり当期純利益については、当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 一社 （社名）－、除外 一社 （社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	23,000,000株	26年3月期	23,000,000株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	24,204株	26年3月期	24,204株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	22,975,796株	26年3月期2Q	22,975,854株

※当社は、平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループ(当社及び連結子会社)における当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高4,140百万円(前年同期比1.9%増)、営業利益913百万円(前年同期比4.4%増)、経常利益933百万円(前年同期比4.1%増)、四半期純利益611百万円(前年同期比5.1%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

①建築CAD事業

第1四半期は、駆け込み需要の反動で住宅着工戸数が前年比約10%減の落ち込みとなり、建設業のIT投資にブレーキが掛った厳しい期間でした。第2四半期に入ると建売・売建て中心に持家戸数の持ち直しが見られ、商品販売もそれに比例した形で回復しました。平成27年4月から実施される新省エネ基準に準拠した外皮計算シミュレーションは引き続き堅調な実績を残しており、新規・既存販売の中心となっております。また、平成27年1月リリース予定の「ARCHITREND ZERO」への移行サービスを包含した保守契約が大幅な伸びを見せており、商品開発に対する市場の期待感をひしひしと感じております。この結果、建築CAD事業の売上高は2,091百万円(前年同期比5.8%減)、営業利益は298百万円(前年同期比27.3%減)となりました。

②測量土木CAD事業

測量CADソフトウェアについては、7月にリリースした「BLUETREND XA 2015」は、同時にリリースした現場端末「X-FIELD」との連携により、内業・外業をシームレスに繋ぐ業務効率化を実現し、他社製品からの乗り換え需要が好調に推移しました。また「Mercury-Evoluto 2014」は地籍調査事業者と官公庁への新規導入が拡大しました。また、土木CADソフトウェアについては、「EX-TREND武蔵2014」の新規導入は落ち込んだものの、土木施工業者の受注量増大により、追加ライセンス導入と保守契約が好調に推移しました。この結果、測量土木CAD事業の売上高は2,048百万円(前年同期比11.2%増)、営業利益は551百万円(前年同期比40.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、11,948百万円となり、前連結会計年度末より221百万円増加しました。主な要因は現金預金及び投資有価証券の増加、売上債権の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月12日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,452	5,032
受取手形及び売掛金	2,058	1,500
商品及び製品	30	24
仕掛品	3	11
原材料及び貯蔵品	13	13
繰延税金資産	353	213
その他	113	321
貸倒引当金	△4	△2
流動資産合計	7,020	7,114
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,611	1,571
土地	1,096	1,096
その他(純額)	86	83
有形固定資産合計	2,794	2,751
無形固定資産		
のれん	10	6
その他	63	22
無形固定資産合計	73	29
投資その他の資産		
投資有価証券	1,368	1,576
繰延税金資産	54	53
その他	424	432
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	1,838	2,053
固定資産合計	4,707	4,834
資産合計	11,727	11,948

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	51	69
未払法人税等	463	179
前受金	1,399	1,676
賞与引当金	293	257
役員賞与引当金	60	25
その他	996	736
流動負債合計	3,264	2,944
固定負債		
繰延税金負債	216	292
長期未払金	3	3
固定負債合計	220	296
負債合計	3,484	3,241
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,631	1,631
資本剰余金	2,095	2,095
利益剰余金	4,062	4,386
自己株式	△5	△5
株主資本合計	7,785	8,109
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	457	598
その他の包括利益累計額合計	457	598
純資産合計	8,242	8,707
負債純資産合計	11,727	11,948

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	4,062	4,140
売上原価	906	911
売上総利益	3,155	3,228
販売費及び一般管理費	2,280	2,315
営業利益	874	913
営業外収益		
受取配当金	8	13
受取手数料	4	4
その他	8	3
営業外収益合計	22	20
経常利益	896	933
税金等調整前四半期純利益	896	933
法人税、住民税及び事業税	260	183
法人税等調整額	53	138
法人税等合計	313	322
少数株主損益調整前四半期純利益	582	611
少数株主利益	1	—
四半期純利益	581	611

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	582	611
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	97	140
その他の包括利益合計	97	140
四半期包括利益	680	752
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	679	752
少数株主に係る四半期包括利益	1	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	896	933
減価償却費	139	109
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11	△35
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△19	△35
売上債権の増減額 (△は増加)	79	557
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△31	△2
前受金の増減額 (△は減少)	150	277
その他	△258	△232
小計	943	1,573
利息及び配当金の受取額	9	13
法人税等の支払額	△561	△696
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>391</b>	<b>889</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△290	△300
定期預金の払戻による収入	600	—
有形固定資産の取得による支出	△86	△27
無形固定資産の取得による支出	△65	△5
投資有価証券の取得による支出	△99	—
投資有価証券の売却による収入	2	0
その他	8	9
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>68</b>	<b>△323</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△228	△286
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△228</b>	<b>△286</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	231	279
現金及び現金同等物の期首残高	3,028	4,452
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,259	4,732

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築CAD 事業	測量土木 CAD事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,219	1,842	4,062	—	4,062
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,219	1,842	4,062	—	4,062
セグメント利益	411	391	803	71	874

(注) 1. セグメント利益の調整額71百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築CAD 事業	測量土木 CAD事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,091	2,048	4,140	—	4,140
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,091	2,048	4,140	—	4,140
セグメント利益	298	551	850	62	913

(注) 1. セグメント利益の調整額62百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

平成26年4月1日に当社の事業でありました「ITソリューション事業」の各事業を「建築CAD事業」を営む子会社に事業譲渡したことに伴い、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを従来の「建築CAD事業」、「測量土木CAD事業」及び「ITソリューション事業」の3区分から、「建築CAD事業」及び「測量土木CAD事業」の2区分に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(重要な後発事象)

(株式分割)

当社は、平成26年8月7日開催の取締役会決議に基づき、平成26年10月1日付で株式分割を実施しました。

1. 株式分割の目的

当社株式の流動性の向上及び投資家層の拡大を図ることを目的としております。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

平成26年9月30日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式1株につき2株の割合をもって分割いたしました。

(2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	11,500,000株
今回の分割により増加する株式数	11,500,000株
株式分割後の発行済株式総数	23,000,000株
株式分割後の発行可能株式総数	60,000,000株

3. 株式分割の日程

基準日公告日	平成26年9月12日
基準日	平成26年9月30日
効力発生日	平成26年10月1日